

調査事例紹介：その48 万博公園と

大阪万博のタイムカプセル



豊中市立図書館には、毎日いろいろな調査の依頼が届きます。

そのうちの一部をご紹介します。

Q. 1970年の大阪万博で、タイムカプセルが埋められたと聞いたが、何が埋められたか分かる資料はあるか。

A. 『Time Capsule EXPO'70 記録書』（松下電器産業）に、タイムカプセルの概要、収納品リストが記載されています。

大阪城公園本丸跡に、2個のタイムカプセルが埋められていて、2個の容器のうち、上部に埋設したものは、毎世紀に1回開封し、再埋設されています。下部に埋設したものは、西暦6970年に初めて開封されます。

Q. 万博公園の土地の変遷を知りたい

A. 『日本図誌大系 近畿 I』（朝倉書店）p.66-69 や『図歴地形図 1/2.5万 その1 吹田』（大阪人文社出版センター）で、明治から昭和の地図を見ることができます。

事例について詳しく知りたい方は、豊中市立図書館のサイトの「調べる／相談する」→「レファレンスサービス」→「レファレンス事例をさがす」から、キーワード「万博公園 タイムカプセル」で検索してみてください。